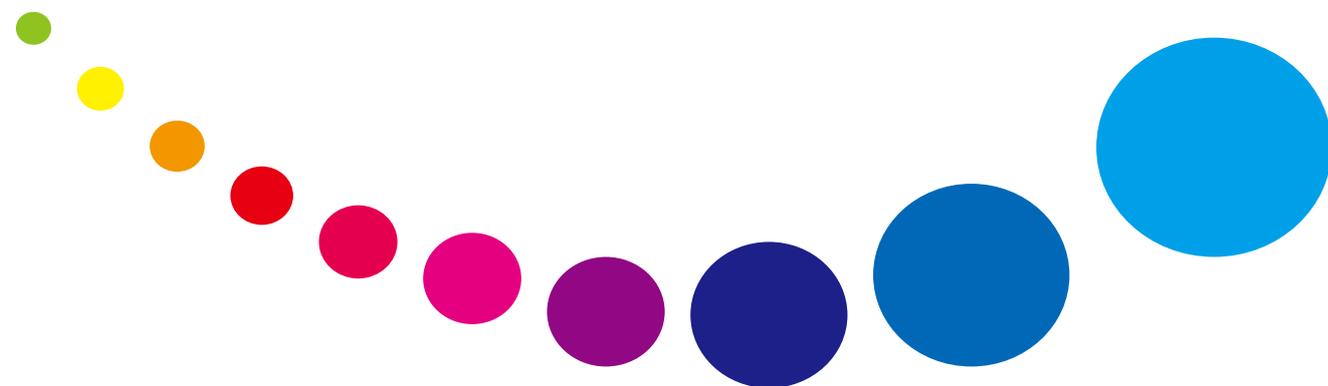




# SDP A410

## セットアップガイド



### 目次

使用説明書の読みかた .....	2
安全上のご注意 .....	3
<b>1. 本機を接続する</b>	
USB または有線 LAN で接続する .....	12
無線 LAN で接続する .....	15
スマートデバイスから使う .....	18
<b>2. 本機のご利用にあたって</b>	
本体各部の名称とはたらき .....	19
パソコンから本機を管理する .....	23
<b>3. 用紙のセット</b>	
トレイ 1 に用紙をセットする .....	26
手差しトレイに用紙をセットする .....	27
使用できる用紙の種類とサイズ .....	28

#### 4. 困ったときには

製品の使い方やお困りごとを調べるには .....	29
紙がつまったとき .....	30
操作部にメッセージが表示されたとき .....	33
思いどおりに印刷できないとき .....	36
どうしても解決しないとき .....	36

#### 5. 消耗品の交換とご購入方法

トナーカートリッジを交換する .....	37
トナーカートリッジを購入する .....	40
廃トナーボトルを交換する .....	41
廃トナーボトルを購入する .....	44

## 使用説明書の読みかた

### 使用されているマークの意味

本書で使われているマークには次のような意味があります。

#### ★重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

#### ↓補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

#### 💡操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

### おことわり

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用または使用不能により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

お客様が本機を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

### 本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

本書中のコピーサンプルは、機能の差をわかりやすくするため印刷処理で表現してあります。本書のコピーサンプルと実際にコピーされた色は多少異なります。

## 安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

### 本機で使用している安全記号

本機で使われている安全記号には以下のような意味があります。

 一般注意	 掃除機使用禁止
 接触禁止	 子供の接触禁止
 火中投棄禁止	 手や腕を挟まらないよう注意
 アース線を必ず接続せよ	

### 表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

#### ⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### ⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 表示の例

安全表示の例です。

	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。 (左図の場合は、“分解禁止”を表します)
	●の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中に具体的な指示内容が描かれています。 (左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

## 接地接続について守っていただきたいこと

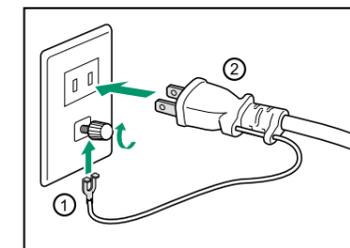
### ⚠警告

- 接地接続してください。接地接続がされず、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

- 主電源スイッチが「Off」になっていることを確認します。
- アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



## 使用環境について守っていただきたいこと

### ⚠警告

- 機械の近くや内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。また、機械の近くや内部に置かないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠警告

- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

### ⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 注意**



・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

**⚠ 注意**



・この機器の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。

**⚠ 注意**



・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

**⚠ 注意**



・この機械の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

**電源プラグ、電源コードの取り扱いについて守っていただきたいこと**

**⚠ 警告**



・表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- ・電源コードは年1回以上コンセントから抜いて、点検してください。
- ・電源コードの芯線の露出・断線などがみられる
- ・電源コードの被膜に亀裂、へこみがある
- ・電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
- ・電源コードの一部が熱くなる
- ・電源コードが傷んでいる

上記のような状態のときは、そのまま使用せずに販売店またはサービス実施店に相談してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られるときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- ・電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、点検してください。
  - ・電源プラグに焦げ跡がある
  - ・電源プラグの刃が変形している
- 上記のような状態のときは、そのまま使用せずに販売店またはサービス実施店に相談してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

**⚠ 注意**



・電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくプラグするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

**⚠ 注意**



・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

**⚠ 注意**



・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

**⚠ 注意**



・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

**⚠ 注意**



・お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

**使用電源**

電源コードは、100V、13A以下、50/60Hzのコンセントに接続してください。

**本体の取り扱いについて守っていただきたいこと**

**⚠ 警告**



・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

**⚠ 警告**



・万一、煙が出ている、へんなおいがするなど異常状態が見られるときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・近くで落雷が発生しているときは、本機に触らないでください。感電の原因になります。

**⚠ 警告**



・ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。

- ・本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

**⚠ 注意**



・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

**⚠ 注意**



・重さは約 23.8kg あります。

- ・機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

**⚠ 注意**



・給紙テーブル（オプション）を接続したまま移動するときは、本体上部を無理に押さないでください。本体と給紙テーブルがはずれて、けがの原因になります。

**⚠ 注意**



・オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

**⚠ 注意**



・光源は見つめないでください。目に障害を与えることがあります。

**⚠ 注意**



・電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しないでください。間違えて接続すると、火災および感電の危険があります。

## 機械内部の取り扱いについて守っていただきたいこと

### ⚠ 警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

### ⚠ 警告



- 搬送ユニットの取り外しは、電源プラグを抜いて30分以上たってから、行ってください。

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ⚠ 警告



- レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

### ⚠ 注意



- 用紙（記録紙）を交換するときは、指をはさんだり、けがをしないように注意してください。

### ⚠ 注意



- 紙づまりを取り除くときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

### ⚠ 注意



- 機械内部の掃除をサービス実施店に相談してください。機械内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因になります。なお、機械内部の掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

### ⚠ 注意



- カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

### ⚠ 注意



- 安全装置によりけがをしないように設計されていますが、機械が動いているときは、ローラ、コロなどに手を触れないように注意してください。

## 消耗品の取り扱いについて守っていただきたいこと

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

### ⚠ 警告



- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

### ⚠ 警告



- 袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
- 本製品に使用している袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

### ⚠ 注意



- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、空気の新鮮な場所へ移動し、多量の水でうがいをしてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）の入った容器、およびトナーの付着した消耗品を交換するときは、トナー粉が飛び散らないように注意してください。取り外した使用済み消耗品は、ふたのあるものはふたをした上で袋に入れてください。

### ⚠ 注意



- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

### ⚠ 注意



- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

### ⚠ 注意



- SD カード、USB メモリーは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カード、USB メモリーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

## レーザーについて

この製品は、「クラス 1」レーザー製品として認定されています。この製品は、複数の AlGaAs 半導体レーザーを使用しており、それぞれの半導体レーザーの最大出力は 6.2mW で、波長は 770 ~ 795nm です。

ビーム広がり角は垂直方向に最低 25 度、最大 38 度、水平方向に最低 8 度、最大 14 度で、ビームは CW 方式で生成されています。

レーザー放射は筐体内に完全に遮へいされているため、この使用説明書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもレーザー放射が機外に漏れ出すことはありません。

### ⚠ 注意



- ここに規定した以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらします。

## 法律上の禁止事項

### 海外輸出規制

本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。日本国外に移動するときは、保守サービスの責任は負いかねます。

安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

### 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

#### 1. 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙
- （関係法律）
  - 紙幣類似証券取締法
  - 通貨及証券模造取締法
  - 郵便切手類模造等取締法
  - 印紙等模造取締法
  - （刑法第148条第162条）

#### 2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
- （関係法律）
  - 刑法第149条第155条第159条第162条
  - 外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造二関スル法律

#### 3. 著作権法で保護されているもの

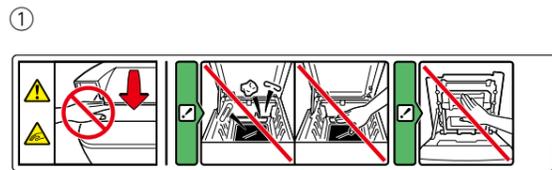
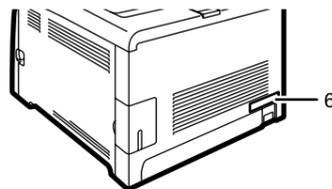
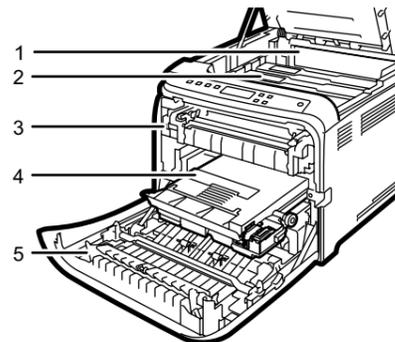
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

## 安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

### 警告、注意のラベル位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、**警告**、**注意**のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



① 上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

	<b>警告</b>		火気に投げないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。
	<b>警告</b>		トナーをこぼした時は、掃除機で吸引しないでください。発火や爆発の原因となることがあります。
	<b>注意</b>		子供の手の届かないところに保管してください。

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、またはトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。
- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引された

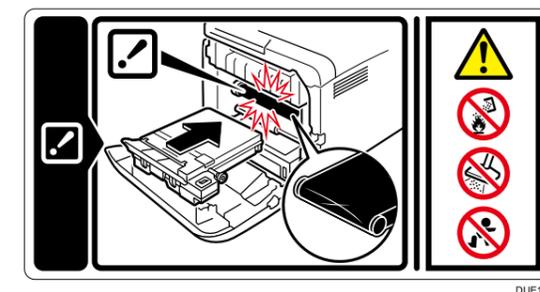
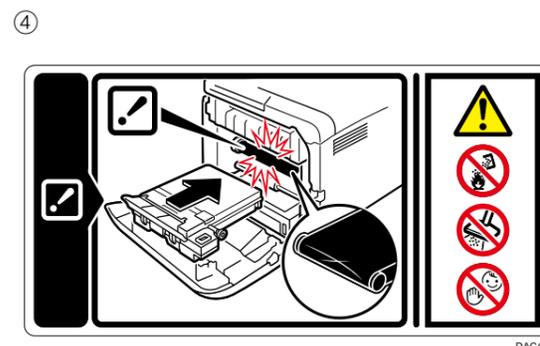
トナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。



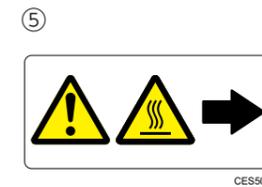
③ 機械内部の定着部とその周辺部は高温になっております。

このラベルが貼ってある部分には触れないでください。やけどの原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、またはトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。
- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。



⑤ 前カバーの用紙ガイド部分は、高温になっております。

このラベルが貼ってある部分には触れないでください。やけどの原因になります。



⑥ 機械本体の重さは、約 23.8kg あります。機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

### 電源スイッチの記号

本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

- : スタンバイ

## 電波、高調波電流に関する事項

### 電波障害に関する注意事項

電波障害について説明します。

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。

その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

※無線 LAN (IEEE802.11b/g/n) を使用するとき

2.4GHz 帯域の電波を利用しています。電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を利用する産業、科学、医療用機器が近くで使用されていないことを確認してください。万一、干渉したときは通信状態が不安定になる可能性があります。周囲に干渉の起こる機器が存在しないことを確認してください。

※無線 LAN に記載されているマークについて



- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示します。
- DS/OF : DS-SS 方式および OF-DM 方式を示します。
- 4 : 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示します。
- ■■■■ : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを意味します。

本機は、認証を受けた無線設備を搭載しています。  
認証番号 : 201-125662

### 高調波電流規格に関する事項

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

## 本機を安全にご利用いただくために

本機をより安全にご利用いただくために、以下の対応を推奨いたします。

- ファイアウォール等により隔離されたネットワークの中で利用することを推奨します。
- プライベート IP アドレスで運用することを推奨します。
- 管理者のパスワードを変更する。
- 機器管理者のパスワードを変更することで、悪意のある第三者による不正な設定変更を防止できます。

### プライベート IP アドレスで運用する

IP アドレスとはネットワーク上の機器に割り当てられる番号のことで、インターネット接続に使われる IP アドレスを「グローバル IP アドレス」社内 LAN などのローカルエリアネットワークで使われる IP アドレスを「プライベート IP アドレス」と呼びます。本機に設定されている IP アドレスがグローバル IP アドレスの場合は、インターネット上の不特定多数のユーザーからアクセス可能な状態であり、外部からの不正アクセスによる情報漏えいなどのリスクも高まります。一方で本機に設定されている IP アドレスがプライベート IP アドレスなら、社内 LAN などのローカルエリアネットワーク上のユーザーからしかアクセスすることができません。基本的には本機の IP アドレスにはプライベート IP アドレスを設定して運用してください。プライベート IP アドレスには、以下のいずれかの範囲のアドレスが使用されます。

#### プライベート IP アドレスの範囲

- 10.0.0.0 ~ 10.255.255.255
- 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255
- 192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

## 1. 本機を接続する

パソコンやタブレット、スマートフォンと本機を接続します。

### ⚠️ 注意

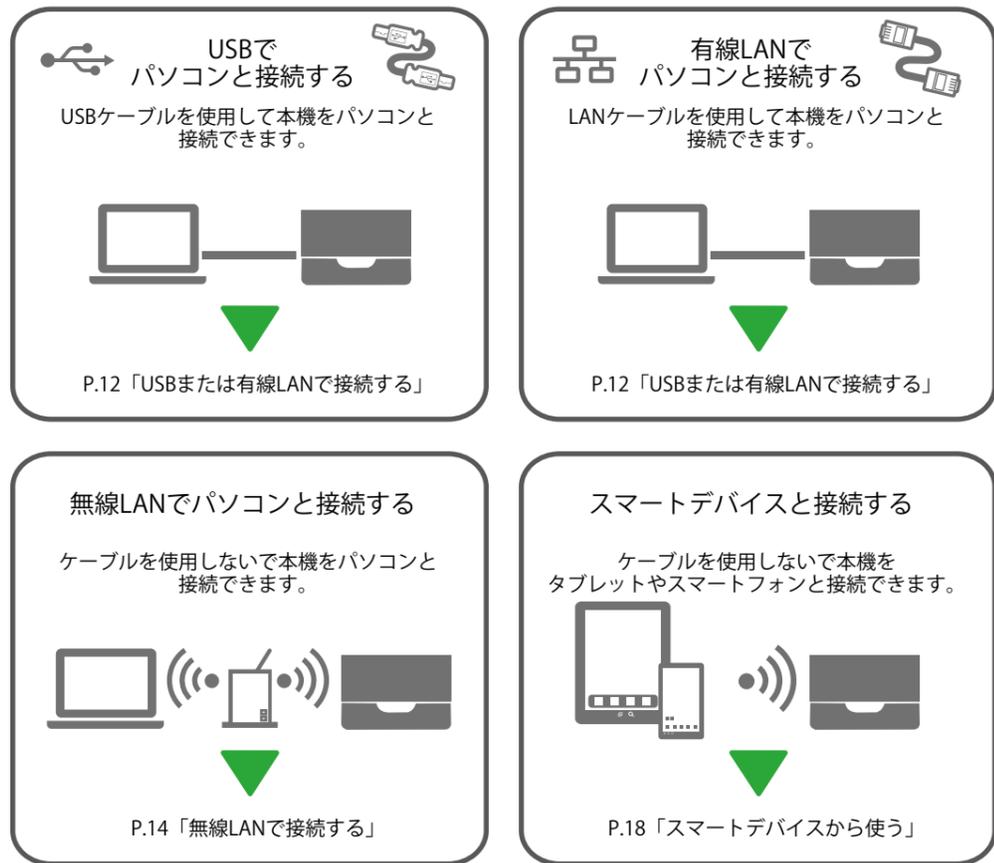
- 電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しないでください。間違えて接続すると、火災および感電の危険があります。

### ★ 重要

- LAN ケーブルおよび USB ケーブルは同梱されていません。別途ご用意ください。

### 📌 補足

- OS X を使用するときは、WEB サイト (<https://www.imex-net.co.jp/so-me-i-chi>) で提供される『ユーザーズガイド』を参照してください。



# USB または有線 LAN で接続する

## 操作の前に

- USB または有線 LAN で本機を接続するには次のものがが必要です。
  - USB ケーブル (USB 接続のとき)
  - イーサネットケーブル (有線 LAN 接続のとき。IP アドレスは自動設定が初期設定となります。手動の場合は P.14 を参照し予め設定を変更してください。)
  - WEB サイトからインストールしたプリンタドライバ

## USB 接続の場合

### 注意

- 手順 12 まで本機とパソコンを USB ケーブルで接続しないで下さい。先に接続すると正しく動作しない場合があります。

1. セットアップに必要なファイルをホームページ (<https://www.imex-net.co.jp/so-me-i-chi>) からダウンロードしてください。
2. [コントロールパネル] をクリックします。
3. 「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。



4. 既にあるプリンターのアイコン上で右クリックし、上段に現れる「プリントサーバープロパティ」をクリックします。

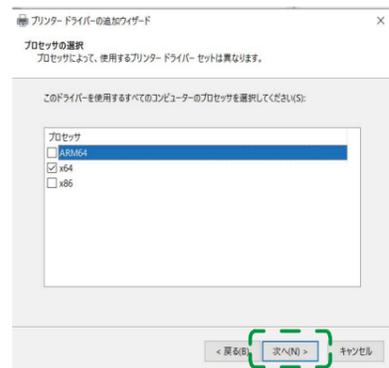


設定>デバイス>プリンターとスキャナーからも「プリントサーバープロパティ」を選択出来ます。

5. 「ドライバー」のタブを選択し、下段にある「追加」をクリックします。



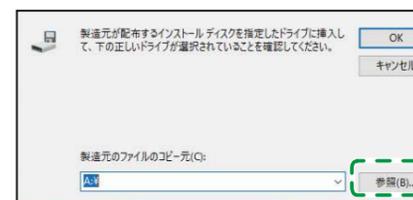
6. 追加ウィザードの開始、プロセッサの選択は「次へ」で進みます。



7. 「ディスク使用」をクリックします。  
※既にドライバをインストールしている場合はプリンター欄に出る「IMEX SDP A410」を選択できます。



8. 「参照」にて WEB サイトからダウンロードしたドライバを選択します。



9. [IMEX SDP A410] を選択し次へ。



10. プリンタ名を決定し次へ。



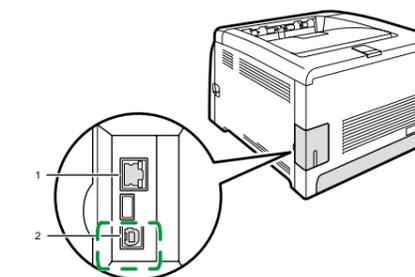
11. 共有の有無を選択して次へ。



12. ドライバのインストールは完了です。



13. 本機の USB ポートとパソコンを USB ケーブルで接続して下さい。自動認識が開始し、プリンターフォルダ内にアイコンが作られます。



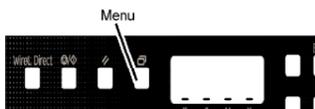
14. 新しく作成されたアイコンで右クリックをし、「プリンターのプロパティ」からテスト印刷を実行し印刷してください。印刷出来たら接続完了です。

## 有線 LAN 接続の場合

### 操作の前に

- 初期設定は IP アドレスが自動設定 (DHCP) となります。手動設定の場合は以下を参考に操作部から接続方法を変更してください。

[Menu(メニュー)] キーを押します。



[▲] [▼] キーを押して [Host Interface] を選択し、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを押して [Network Setting] を選択し、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを押して [IPv4 Config.] を選択し、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを押して [DHCP] を選択し、[OK] キーを押し、[▲] [▼] キーを押して [Inactive] を選択し、[OK] キーを押します。

～ここで電源を切りプリンターを再起動します～

上記同様に [▲] [▼] キー等を押して [IPv4 Config.] を選択し、[▲] [▼] キーを押して [IP Address]、[Subnet Mask]、[Gateway Address] 等の必要情報を入力してください。

- 12 項の 1 から 13 項の 12 までの設定を行いプリンタードライバを予めインストールして下さい。

- [コントロールパネル] をクリックします。
- [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。



- [プリンターの追加] をクリックします。



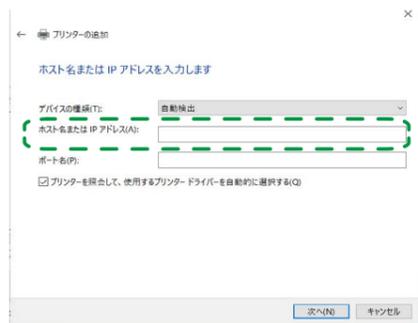
- [プリンターが一覧にない場合] をクリックします。



- [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する] を選択し次へ。  
※既に SDP A410 をインストールしたことがある場合は「少し古いプリンター」からも検索できます。

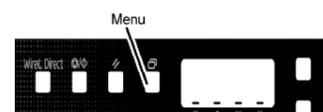


- IP アドレスを入力します。



⇒ IP アドレス確認方法

[Menu(メニュー)] キーを押します。



[▲] [▼] キーを押して [List/Test Print] を選択し、[OK] キーを押します。

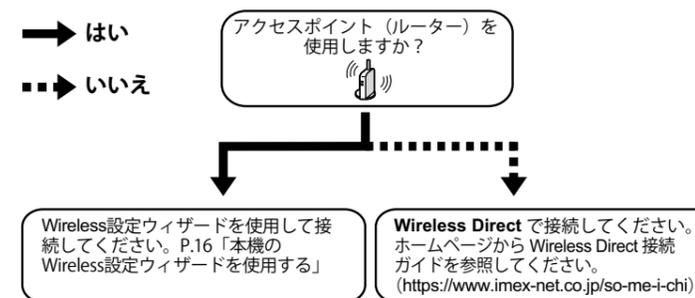
[▲] [▼] キーを押して [Config. Page] を選択し、[OK] キーを押します。

印刷された用紙の「Host Interface」欄の IP アドレスを確認します。

- [IMEX SDP A410] を選択し次へ。
- テスト印刷を実行し正常に印刷出来たら接続は完了です。

## 無線 LAN で接続する

無線 LAN で接続するには、次のいずれかの方法で設定してください。



### 補足

- 「Wireless 設定ウィザード」で無線 LAN 設定ができます。
- WPS ボタンを使用して接続するには、P.16「WPS ボタンを使用する」を参照してください。
- PIN コードを使用して接続するには、P.17「PIN コードを使用する」を参照してください。
- 手動で接続するには、WEB サイト (<https://www.imex-net.co.jp/so-me-i-chi>) を参照してください。

### 用語集

- SSID  
ほかの無線 LAN と区別するネットワークの識別子のことです。SSID のほかにネットワーク名やアクセスポイント名と呼ばれています。
- AP  
アクセスポイント (ルーター) の略です。無線 LAN 対応機器とインターネットの中継をする装置です。

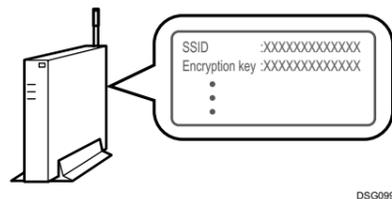
- WPS  
Wireless をサポートする機器同士で暗号化設定をするための標準規格です。
- PBC  
プッシュボタン方式で WPS を実行できます。
- PIN  
PIN 方式で WPS を実行できます。

## 本機の Wireless 設定ウィザードを使用する

本機の操作部から本機の無線 LAN 設定ができます。

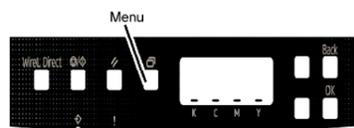
### ⚠ 操作の前に

- 無線 LAN で接続するには、アクセスポイント（ルーター）が必要です。
- アクセスポイント（ルーター）の SSID と暗号キーを確認してください。SSID と暗号化キーは、アクセスポイント（ルーター）に貼付されたラベルに印字されていることがあります。SSID と暗号化キーについて詳しくは、アクセスポイント（ルーター）の取扱説明書を参照してください。



DSG099

1. アクセスポイント（ルーター）が起動していることを確認します。
2. [Menu(メニュー)] キーを押します。



3. [▲] [▼] キーを押して [Host Interface] を選択し、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して [Network Setting] を選択し、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押して [WireL Config.] を選択し、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [WireL] を選択し、[OK] キーを押します。
7. [▲] [▼] キーを押して [Active] を選択し、[OK] キーを押します。
8. 電源を一度切ってから、もう一度入れ直します。
9. 手順 2～5 をもう一度行います。
10. [▲] [▼] キーを押して [Setup Wizard] を選択し、[OK] キーを押します。[▲] [▼] キーを押して一覧から使用する

る SSID またはアクセスポイント（ルーター）を選択し、[OK] キーを押します。

11. [▲] [▼] キーを押して [WireL PA2-PSK] を選択し、[OK] キーを押します。
12. [▲] [▼] キーを押して暗号化キーを入力し、[OK] キーを押します。[Connect?] と表示されるので [OK] を押します。[▲] [▼] キーを押して [WireL Status] を選択し、[OK] キーを押します。[Connecting] と表示されていれば接続成功です。[Disconnected] と表示されたときは、接続に失敗しています。手順 1 からやり直してください。

## WPS ボタンを使用する

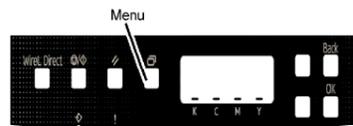
### ★重要

- 手順 11～13 までは 2 分以内に実行してください。

### ⚠ 操作の前に

- 無線 LAN で接続するには、アクセスポイント（ルーター）が必要です。
- 本機とパソコンを、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルで接続してください。
- パソコンにプリンタードライバーをインストールしてください。詳しくは、P.12 「USB または有線 LAN で接続する」を参照してください。

1. アクセスポイント（ルーター）が起動していることを確認します。
2. [Menu] キーを押します。



3. [▲] [▼] キーを押して [Host Interface] を選択し、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して [Network Setting] を選択し、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押して [WireL Config.] を選択し、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [WireL] を選択し、[OK] キーを押します。

7. [▲] [▼] キーを押して [Active] を選択し、[OK] キーを押します。
8. 電源を一度切ってから、もう一度入れ直します。
9. 手順 2～5 をもう一度行います。
10. [▲] [▼] キーを押して [WireL PS] を選択し、[OK] キーを押します。
11. [▲] [▼] キーを押して [PBC] を選択し、[OK] キーを押します。
12. 2 分以内にアクセスポイント（ルーター）の WPS ボタンを押します。WPS ボタンの使用方法は、アクセスポイント（ルーター）や無線 LAN ルーターの取扱説明書を参照してください。
13. 結果を確認します。[Succeeded] と表示されたときは、接続に成功しています。[Failed] と表示されたときは、接続に失敗しています。手順 1 からやり直してください。

## PIN コードを使用する

### ★重要

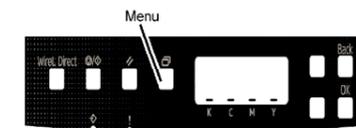
- 手順 15～16 までは 2 分以内に実行してください。

### ⚠ 操作の前に

- 無線 LAN で接続するには、アクセスポイント（ルーター）が必要です。
- PIN コードを使用して接続するには、アクセスポイント（ルーター）に接続されたパソコンが必要です。
- 本機とパソコンを、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルで接続してください。
- パソコンにプリンタードライバーをインストールしてください。詳しくは、P.12 「USB または有線 LAN で接続する」を参照してください。

1. アクセスポイント（ルーター）が起動していることを確認します。
2. パソコンの電源を入れます。
3. パソコンでアクセスポイント（ルーター）の PIN コード設定画面を開きます。

4. [Menu] キーを押します。



5. [▲] [▼] キーを押して [Host Interface] を選択し、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [Network Setting] を選択し、[OK] キーを押します。
7. [▲] [▼] キーを押して [WireL Config.] を選択し、[OK] キーを押します。
8. [▲] [▼] キーを押して [WireL] を選択し、[OK] キーを押します。
9. [▲] [▼] キーを押して [Active] を選択し、[OK] キーを押します。
10. 電源を一度切ってから、もう一度入れ直します。
11. 手順 4～7 をもう一度行います。
12. [▲] [▼] キーを押して [WireL PS] を選択し、[OK] キーを押します。
13. [▲] [▼] キーを押して [PIN] を選択し、[OK] キーを押します。
14. 表示された PIN コードを書き留めます。
15. アクセスポイント（ルーター）の設定画面で、PIN コードを入力し、PIN コード接続を実行します。
16. 結果を確認します。[Succeeded] と表示されたときは、接続に成功しています。[Failed] と表示されたときは、接続に失敗しています。手順 1 からやり直してください。

## スマートデバイスから使う

タブレットやスマートフォンから本機に接続して、いろいろな機能を利用できます。

### Wireless Direct



Wireless Directとは、対応機器から本機に直接無線LANで接続し、印刷できる機能です。

Wireless Direct 接続について詳しくは、『Wireless Directガイド』を参照してください。



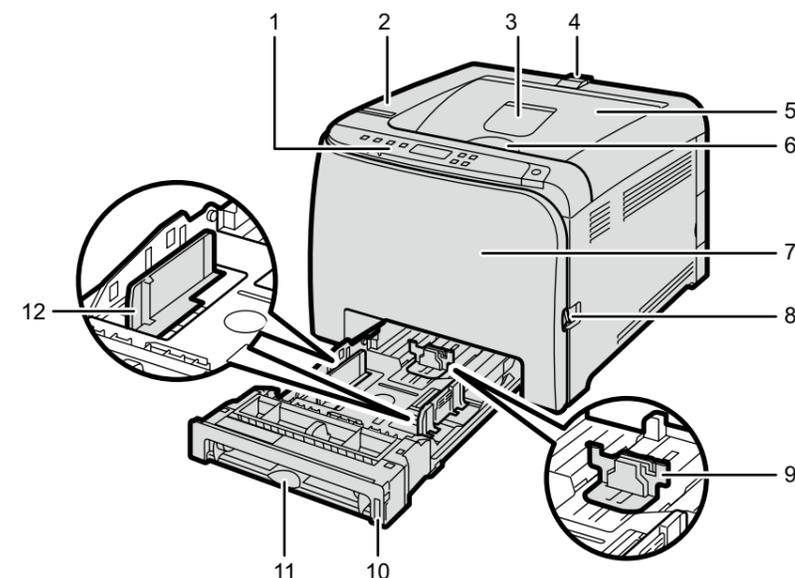
<https://www.imex-net.co.jp/so-me-i-chi>

## 2. 本機のご利用にあたって

### 本体各部の名称とはたらき

#### 本体外部

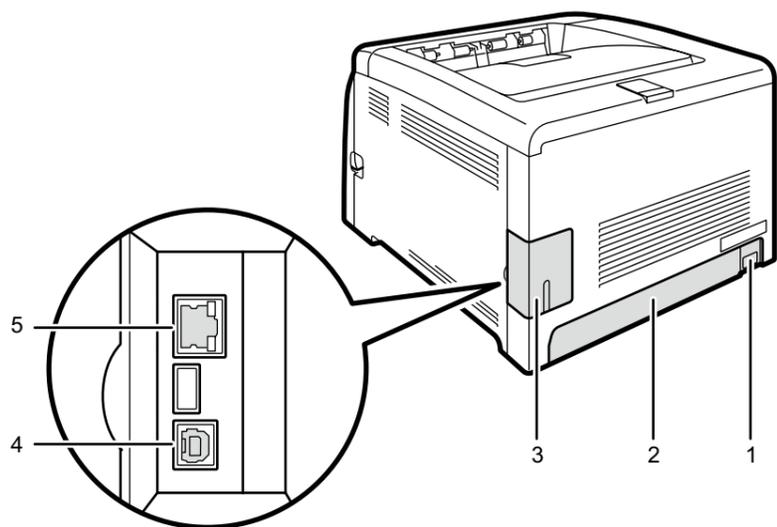
##### 前面



DUE208

1. 操作部  
(Control Panel)  
キーを押して本機を操作したり、ディスプレイや点灯部で動作状態を確認します。詳しくは、P.22「操作部」を参照してください。
2. 上カバー  
(Top Cover)  
トナーカートリッジを交換するときに、このカバーを開けます。
3. 補助トレイ  
(Standard Tray Extension)  
印刷された用紙がカールしているときに使用します。補助トレイの奥側を指で押すと、トレイが開きます。
4. 用紙ストッパー  
(Stop Fence)  
大量の用紙を一度に印刷するとき、このストッパーを上げて用紙が落ちるのを防ぎます。ストッパーは、A4、Letter、Legal サイズに調節できます。
5. 排紙トレイ  
(Standard Tray)  
印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。
6. 上カバー開閉レバー  
(Top Cover Open Lever)  
上カバーを開くときは、このレバーを上へ引きます。
7. 前カバー  
(Front Cover)  
廃トナーボトルやつまった用紙を取り除くときに開けます。
8. 前カバー開閉レバー  
(Front Cover Open Lever)  
本機の右側にあるレバーを手前に引くと、前カバーが開きます。
9. エンドフェンス  
(End Fence)  
用紙の幅に合わせてセットします。
10. 給紙トレイ (Tray1)  
最大 270 枚の用紙をセットできます。
11. 手差しトレイ  
(Bypass Tray)  
用紙を 1 枚ずつセットします。
12. サイドフェンス  
(Side Fence)  
用紙の幅に合わせてセットします。

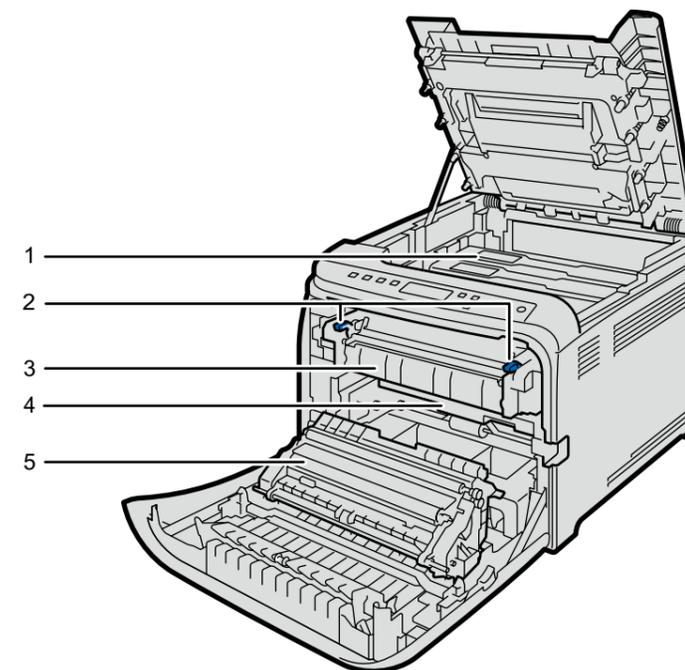
背面



DUD268

1. 電源ソケット (Power Socket)  
電源コードを本体に接続します。
2. 背面カバー (Rear Cover)  
トレイ 1 に A4 より長い用紙をセットするときに、このカバーを開けます。
3. ケーブルカバー (Cable Cover)  
本機にケーブルを接続するときに、このカバーを外します。
4. USB ポート (USB Port)  
本機とパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。
5. イーサネットポート (Ethernet Port)  
ネットワークケーブルで本機をネットワークに接続します。

本体内部

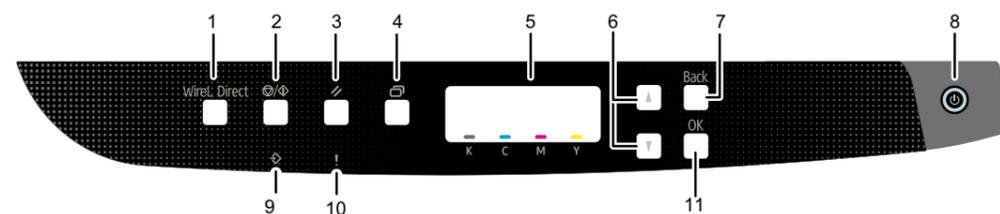


DUE213

1. トナーカートリッジ (Toner Cartridge)  
奥から、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) の順にトナーカートリッジをセットします。トナーカートリッジの交換や新しいトナーカートリッジの準備が必要なときには、画面にメッセージが表示されます。
2. 定着レバー (封筒レバー) (Env.Lever)  
定着ローラーの加圧を操作するレバーです。設置後にレバーを上げます。
3. 定着ユニット (Fuser Unit)  
用紙にトナーを定着させます。用紙が詰まった場合、確認したり、取り除いたりするときに、このユニットを扱うことがあります。
4. 廃トナーボトル (Waste Toner Bottle)  
印刷中に出る余分なトナーを回収します。廃トナーボトルの交換や新しい廃トナーボトルの準備が必要なときには、画面にメッセージが表示されます。
5. 搬送ユニット (Transfer Unit)  
廃トナーボトルを交換するときには、搬送ユニットを取り外してください。

## 操作部

操作部の名称とはたらきについて説明します。



1. [WireL Direct(ワイヤレスダイレクト)] キー  
WireL Direct 無効時に押すと、WireL Direct が有効になり本機が自動的に再起動します。有効時に押すと、機能の有効 / 無効を切り替えます。有効なときは、青く点灯します。このキーを長押ししたあと、PIN コードまたはプッシュボタンで設定します。
2. [Stop/Start(ストップ/スタート)] キー  
キーを押すと、パソコンからのデータの受信を中断します。
3. [Job Reset(ジョブリセット)] キー  
印刷中または受信中のデータを取り消すときに押します。
4. [Menu(メニュー)] キー  
設定を変更したり、現在の設定を確認するときに押します。各種の設定中に [Menu] キーを押すと、通常の画面に戻ります。
5. 画面  
本機の状態やエラーメッセージが表示されます。
6. スクロールキー  
表示画面をスクロールさせるとき、または設定値を増減させるときに使用します。
7. [Back(バック)] キー  
操作を中止するとき、または上位の階層に戻るときに押します。
8. [Power(電源)] キー  
本機の電源を入れるときに押します。電源が入るとランプが点灯します。3秒以上押し続けると本機の電源が切れます。[電源] キーを3秒以上押し続けても電源が切れないときは、[電源] キーと [Back] キーを同時に3秒以上押すと、強制的に電源が切れます。
9. データインランプ  
コンピューターからデータを受信したとき、青く点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。
10. アラームランプ  
エラーが起きたときに赤色で点灯します。画面に表示されたメッセージを確認してください。トナーが無くなりそうなときは、黄色く点滅します。
11. [OK] キー  
設定内容や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

## パソコンから本機を管理する

パソコンから以下のユーティリティを使って、本機の状態を確認したり、設定を変更したりできます。

- Web Image Monitor  
詳しくは、P.23 [Web Image Monitor を使用する] を参照してください。
- ドライバー  
詳しくは、P.25 [ドライバーを使用する] を参照してください。

### Web Image Monitor を使用する

Web ブラウザー (パソコン) からネットワークを介して本機 (Web Image Monitor) にアクセスし、Web Image Monitor 上で本機の状態を確認したり、設定を変更したりできます。

Web Image Monitor でできること

- システム情報を確認する
- 用紙の設定をする
- 優先トレイを指定する
- インターフェースの設定をする
- ネットワークの設定をする
- IPsec の設定をする
- 省エネ機能の設定をする
- 管理者用の設定をする
- リスト / レポートを印刷する

推奨ブラウザ

- Internet Explorer 6 以降
- Firefox 3.0 以降
- Safari 4.0 以降

表示する

1. Web ブラウザーを起動します。
2. Web ブラウザーのアドレスバーに "http:// (本機の IP アドレス) /" と入力し、本機にアクセスします。  
DNS サーバーを使用し、本機のホスト名が設定されているときは、IP アドレスの代わりにホスト名を入力できます。

## トップページ

Web Image Monitor のページはフレーム機能によって次のエリアに分割表示されます。



### 1. メニューエリア

メニューをクリックすると、メインエリアに設定ページの内容が表示されます。

### 2. タブエリア

目的の設定や情報を表示するためのタブを表示します。

### 3. 表示言語

表示される言語をほかの言語に変更できます。

### 4. メインエリア

メニューエリアで選択された項目の内容が表示されます。メインエリアの情報は自動的に更新されません。情報を更新したいときは、同エリア右上の「最新の情報に更新」をクリックしてください。Web ブラウザー画面全体を更新したいときは、ブラウザーの「更新」や「再読み込み」をクリックしてください。

### 補足

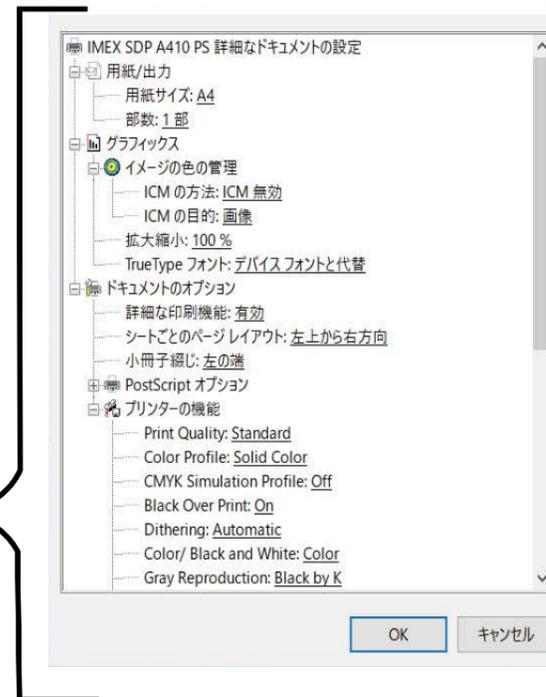
- 使用するブラウザーのバージョンが推奨するバージョンより低いときや、使用するブラウザーの設定で、「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていないときは、表示や操作に不具合が生じることがあります。
- プロキシサーバーをご使用のときは、本機との接続にプロキシサーバーを経由しない設定にしてください。詳しくはネットワーク管理者に確認してください。
- ブラウザーの「戻る」で前のページに戻れないことがあります。そのときはブラウザーの「更新」や「再読み込み」をクリックしてください。
- Web Image Monitor について詳しくは、『ユーザーズガイド』「パソコンを使って設定する」を参照してください。

## ドライバーを使用する

### プリンタードライバー

プリンタードライバーの設定方法を説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目



1. [レイアウト] タブ  
印刷向きや両面印刷などを設定できます。
2. [用紙 / 品質] タブ  
給紙方法や用紙種などを設定できます。
3. [詳細設定] ボタン  
用紙サイズなどを設定できます。

### 表示する

ここでは Windows 10 を例に説明します。

1. [コントロールパネル] ボタンから [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
2. 本機のアイコンを右クリックして、[印刷設定] をクリックします。

# 3. 用紙のセット

## トレイ 1 に用紙をセットする

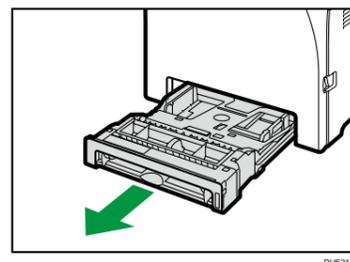
### ★重要

- 印刷する前に本機の前カバーを開け、定着レバー（封筒レバー）が左右両方とも上がっていることを確認してください。
- 用紙をセットしたら、プリンタードライバーか Web Image Monitor で用紙の種類とサイズを設定してください。本機は用紙のサイズを自動的に検知しないため、設定を行わないと正しく印刷ができない場合があります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 1つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させてセットしないでください。
- 給紙トレイ内の用紙を使い切る前に、用紙を追加してセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- サイドフェンスやエンドフェンスを無理に動かさないでください。故障の原因になります。
- 用紙をセットした給紙トレイを本機にセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイのサイドフェンスやエンドフェンス、または手差しトレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ラベル紙は 1 枚ずつセットしてください。
- 用紙がカールしているときは、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。

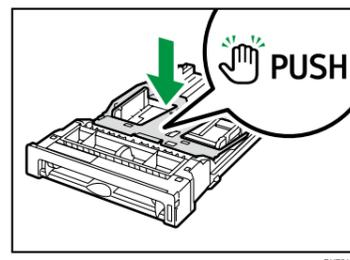
### ↓補足

- 用紙に関する注意や保管、使用できない用紙については、『ユーザーズガイド』「用紙について」を参照してください。
- 用紙のセット方法や不定形サイズの設定については、『ユーザーズガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

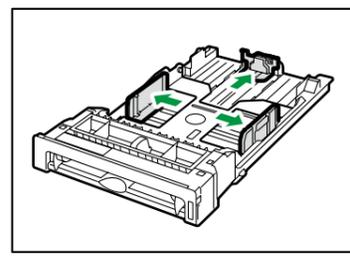
- トレイを引き出し、両手で取り外します。引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。



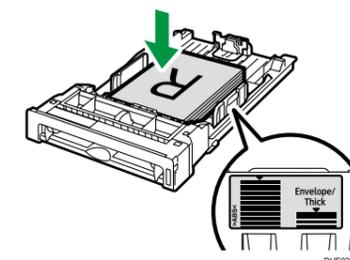
- 底板の「PUSH」部分を押し下げてロックします。



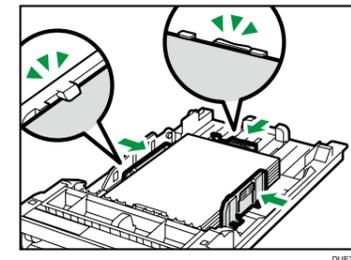
- サイドフェンスとエンドフェンスをトレイいっぱいに広げます。



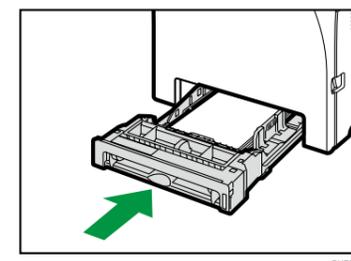
- 用紙をさばき、印刷する面を上にしてトレイにセットします。上限表示を超えないように用紙をセットしてください。紙づまりの原因になることがあります。



- エンドフェンスとサイドフェンスをつまんでスライドし、用紙サイズに合わせます。用紙とサイドフェンス、およびエンドフェンスの間にすき間がないことを確認します。



- トレイを水平に差し込み、ゆっくりと押し込みます。トレイを強く押し込むと、フェンスがずれることがありますので、ゆっくりと押し込んでください。紙づまりを防ぐため、確実にトレイを閉めてください。

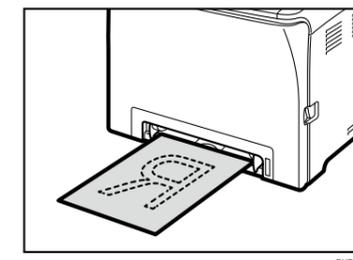


## 手差しトレイに用紙をセットする

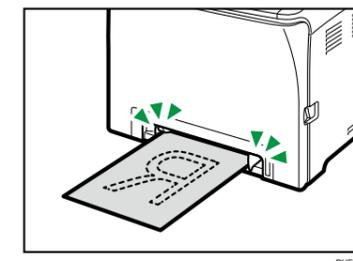
### ★重要

- 印刷する前に本機の前カバーを開け、定着レバーが左右両方とも上がっていることを確認してください。
- 両面印刷はできません。
- 用紙がカールしているときは、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。
- 用紙は、印刷面を下にして縦方向にセットしてください。
- 手差しトレイに用紙がセットされているときは、トレイ 1 は使用できません。
- 省エネルギー機能が動作中は、手差しトレイに用紙をセットできません。
- 動作中に用紙をセットしないでください。

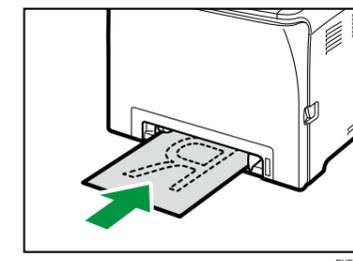
- 印刷する面を下にして、用紙の先端を挿入します。



- 用紙ガイドを、セットする用紙の幅に合わせます。



- 用紙を両手で持ち、用紙の先端が奥に突き当たるまで差し込みます。



## 使用できる用紙の種類とサイズ

### 給紙トレイ (トレイ 1)

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	用紙厚	セットできる枚数
昇華転写専用紙 普通紙 (下記 重要参照)	A4 B5 A5 A5 ヨコ B6 A6 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 14 インチ 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 11 インチ 5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 7 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> × 10 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 8 × 13 インチ 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 13 インチ 8 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> × 13 インチ 4 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> × 9 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 3 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> × 7 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 不定形サイズ: 幅 90 ~ 216 mm 長さ 148 ~ 356 mm	66 ~ 90 g/m <sup>2</sup>	270 枚 (用紙種に依存しま す)

### 手差しトレイ

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	用紙厚	セットできる枚数
昇華転写専用紙 普通紙 (下記 重要参照)	A4 B5 A5 A5 ヨコ B6 A6 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 14 インチ 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 11 インチ 5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 7 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> × 10 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 8 × 13 インチ 8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> × 13 インチ 8 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> × 13 インチ 4 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> × 9 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 3 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> × 7 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> インチ 不定形サイズ: 幅 90 ~ 216 mm 長さ 148 ~ 356 mm	66 ~ 90 g/m <sup>2</sup>	1 枚

#### ★重要

- 上記以外の紙も使用可能ですが、昇華に適さない場合があります。
- 普通紙をご使用の際は、転写時に保護紙を使用して下さい。
- 詳細は WEB サイトをご参照下さい。

## 4. 困ったときには

### 製品の使い方やお困りごとを調べるには

製品の使い方やお困りごとを調べるためのサポート情報には、電子マニュアル、よくあるご質問 -Q&A-、ヘルプがあります。

パソコンの Web ブラウザーからインターネットに接続して閲覧します。

<https://www.imex-net.co.jp/so-me-i-chi>



## 紙が詰まったとき

### ⚠️ 注意 ⚠️

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

### ⚠️ 注意 ⚠️

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ⚠️ 注意 ⚠️

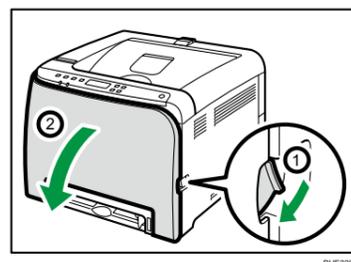
- 紙づまりを取り除くときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

### ★ 重要

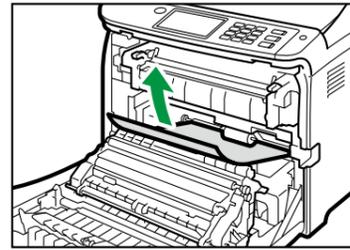
- つまった用紙にトナーが付着していることがあります。触ると汚れますので、ご注意ください。
- つまった用紙を取り除いた後に印刷したとき、印刷物が汚れていることがあります。この場合、汚れがなくなるまで何度かテスト印刷を行ってください。
- つまった用紙を勢よく引っばると用紙が破れます。破れた紙片が本機内部に残ると再び紙づまりを起し、故障の原因となります。
- 紙づまりなどのエラーでページが印刷されないことがあります。この場合、印刷されなかったページのみ再印刷してください。

## トレイから紙づまりを取り除く

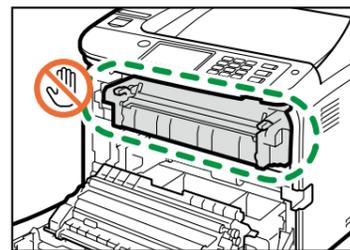
- 前カバー開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



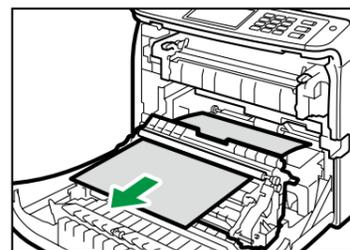
- 用紙をゆっくりと引き抜きます。



定着ユニットには触れないでください。

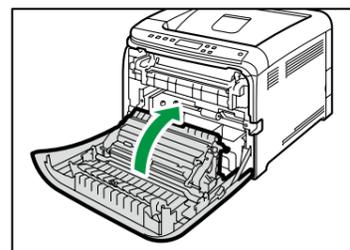


搬送ユニットで紙づまりが発生しているときは、用紙を手前へ引き抜いてください。



- 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

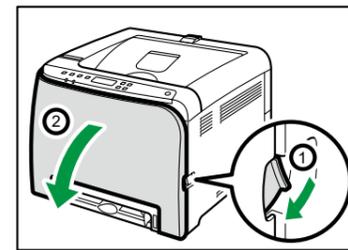


### ↓ 補足

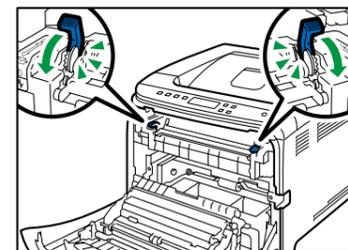
- トレイ 1 を引き出さないでください。

## 定着ユニットから紙づまりを取り除く

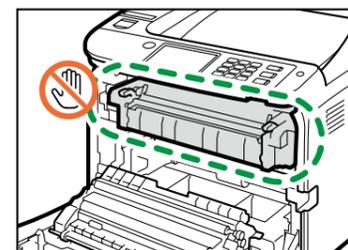
- 前カバー開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



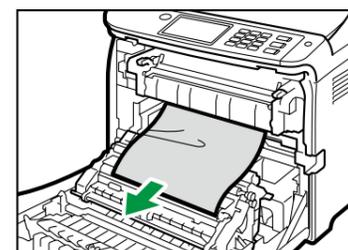
- 定着レバー（封筒レバー）を左右両方とも親指で下げ、用紙をゆっくりと引き抜きます。



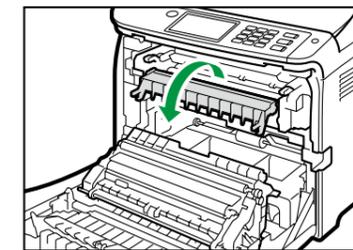
定着ユニットには触れないでください。



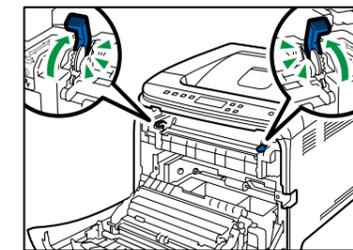
用紙は下向きに引き抜いてください。上には抜かないようにしてください。



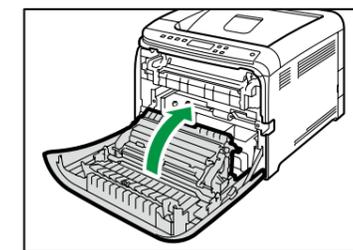
つまった用紙が見えにくいときは、ガイドを下に開けて紙づまりがないか確認してください。



- 定着レバー（封筒レバー）を左右両方とも親指で上げます。

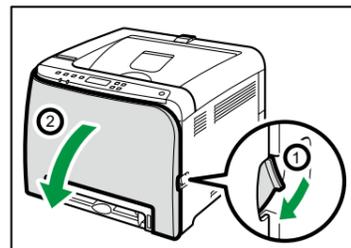


- 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

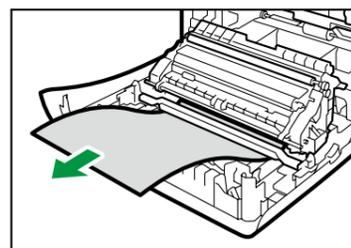


### 搬送ユニットから紙づまりを取り除く

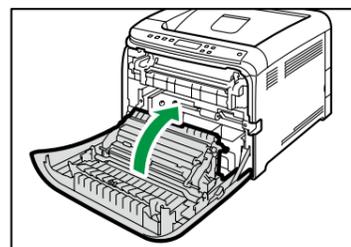
1. 前カバー開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



2. 搬送ユニットの下からつまった用紙をゆっくりと取り除きます。紙づまりが見つからないときは、本体内部を確認してください。



3. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。



### 操作部にメッセージが表示されたとき

主なメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって対処してください。

#### 状態表示メッセージ

メッセージ	状態
Ready	印刷可能な状態です。
Printing...	印刷実行中です。
Warming up...	ウォームアップ中かトナーを供給中です。
Offline	プリンターがオフラインの状態です。印刷を実行するときは、操作部の [Stop/Start] キーを押してオンライン状態にしてください。
Please wait	準備中です。「Ready」と表示されるまでお待ちください。
Calibrating...	色調整中です。
Processing...	印刷実行中です。

#### メッセージ

メッセージ	原因	対処方法
Cover Open	上カバーまたは前カバーが開いています。	一度、上カバーまたは前カバーを開けてから閉めてください。
Replace Transfer Roller	転写ローラーの交換時期です。	販売店にご連絡ください。
Controller FW Download failed	コントローラー FW がダウンロードできませんでした。	主電源を切り、再度電源を入れてから、コントローラー FW をダウンロードしてください。再度エラーが起きたときは、販売店にご連絡ください。
Service call SCXXX	コントローラーに異常が発生しました。	主電源を切ってから、再度電源を入れてください。再度エラーが起きたときは、販売店にご連絡ください。
SizeMsmatch:#Start/JobReset	表示されたトレイ # (1、テサシ) の用紙サイズが、操作部やプリンタードライバーで指定した用紙サイズと異なります。	表示されたトレイに選択したサイズの用紙をセットし、[Stop/Start] キーを押して、印刷を続行してください。印刷を中止するときは、[Job Reset] キーを押します。
TypeMsmatch:#Start/JobReset	表示されたトレイ # (1、テサシ) の用紙種類が、操作部やプリンタードライバーで指定した用紙種類と異なります。	表示されたトレイに選択した種類の用紙をセットし、[Stop/Start] キーを押して、印刷を続行してください。印刷を中止するときは、[Job Reset] キーを押します。
Incorrect Tnr: #	表示されたカラー (C、M、Y、K) のトナーカートリッジが正しくセットされていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示されたカラーのトナーカートリッジを正しくセットしてください。詳しくは、P.37「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</li> <li>トナーカートリッジが正しくセットされていてもエラーメッセージが表示される場合は、乾いた布でトナーカートリッジの本体接触部分をやさしく拭き取ってください。</li> </ul>

メッセージ	原因	対処方法
Replace Intermdt Transfer Belt	中間転写ユニットの交換時期です。	販売店にご連絡ください。
Replace Fusing Unit	定着ユニットの交換時期です。	販売店にご連絡ください。
Fusing Unit Setting Error	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	定着ユニットを正しくセットしてください。
Repl Tnr soon: #	表示されたカラー # (C、M、Y、K) のトナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。
Replace Toner: #	表示されたカラー # (C、M、Y、K) のトナーがなくなりました。	表示されたカラーのトナーカートリッジを交換してください。詳しくは、P.37「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
Tnr Set Error: #	表示されたカラー # (C、M、Y、K) のトナーカートリッジが正しくセットされていません。	表示されたカラーのトナーカートリッジを正しくセットしてください。それでもエラーメッセージが表示される場合は乾いた布でトナーカートリッジの本体接触部分をやさしく拭き取ってください。
Load Paper Tray1	トレイがセットされていないか、適切にセットされていません。	トレイを正しくセットしてください。
Density Sensor Require Cleaning	色ずれ補正に失敗しました。	トナー濃度センサーを清掃してください。詳しくは、『ユーザーズガイド』「トナー濃度センサーを清掃する」を参照してください。
Replace soon: Waste Tnr Bottle	廃トナーボトルの交換時期が近づいています。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
Replace Waste Toner Bottle	廃トナーボトルの交換時期です。	廃トナーボトルを新しいボトルと交換してください。詳しくは、P.41「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
Waste Tnr Bottle Setting Error	廃トナーボトルがセットされていないか、正しくセットされていません。	廃トナーボトルを正しくセットしてください。正しくセットされていてもエラーが表示される場合は、販売店にご連絡ください。
Move Env. Lever	定着レバー（封筒レバー）の位置が正しくありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>封筒を印刷しようとしているときは、両方のレバーが封筒マークの位置まできちんと下がっていることを確認してください。</li> <li>用紙を印刷しようとしているときは、両方のレバーが普通紙マークの位置まできちんと上がっていることを確認してください。</li> </ul>
Memory Overflow	FW メモリー容量不足のため、印刷ページを保存できません。	データサイズを落として再度実行してください。
Internal Misfeed	定着ユニットに紙づまりがあります。	つまった用紙を取り除いてください。詳しくは、P.30「紙がつまったとき」を参照してください。
Misfeed: PprTray	トレイに紙づまりがあります。	
Misfeed: Tray#	表示されたトレイ # (1) に紙づまりがあります。	
Misfd: Stnd Tray	用紙排紙口付近に紙づまりがあります。	
Misfd: Dupl Unit	両面ユニットに紙づまりがあります。	

メッセージ	原因	対処方法
Remove paper from Bypass Tray	トレイ 1 が指定されていたにもかかわらず、用紙が手差しトレイにセットされていたため、プリントジョブを実行できませんでした。	手差しトレイの用紙を取り除いてください。
Load Paper #	表示されたトレイ # (1、テサシ) に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙セットしてください。詳しくは、P.26「用紙のセット」を参照してください。

## 思いどおりに印刷できないとき

何度も用紙がつまったり、印刷結果がかすれていたり、思いどおりに印刷できないときは、以下の原因が考えられます。該当項目を参照してください。

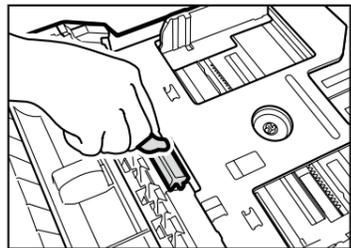
用紙が正しくセットされていますか？

- トレイに正しく用紙がセットされていないと紙づまりの原因になります。
- セットした用紙と、プリンタードライバまたは Web Image Monitor の設定が合っていないと用紙の裏面が汚れたり、紙づまりの原因になります。

P.26 「用紙のセット」、または『ユーザーズガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

プリンターが汚れていませんか？

- 用紙が一度に何枚も送られる場合は、フリクションパッドと給紙コロを清掃してください。



『ユーザーズガイド』「本機を清掃する」を参照してください。

## どうしても解決しないとき

WEB サイトのお問い合わせ欄をご参照いただき、お問い合わせ下さい。

<https://www.imex-net.co.jp/so-me-i-chi>



## 5. 消耗品の交換とご購入方法

### トナーカートリッジを交換する

#### ⚠ 警告 ⚠

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

#### ⚠ 警告 ⚠

- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

#### ⚠ 警告 ⚠/⚠

- 袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用している袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

#### ⚠ 注意 ⚠/⚠

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

#### ⚠ 注意 ⚠

- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。
- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、空気の新鮮な場所に移動し、多量の水でうがいをしてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。
- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

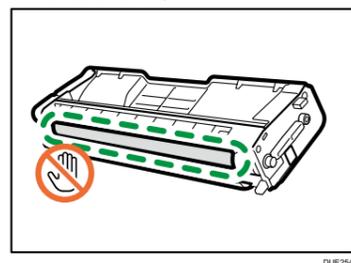
#### ⚠ 注意 ⚠

- 上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

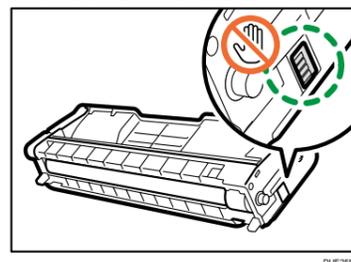
#### ★ 重要

- 異なるタイプのトナーを使用すると、故障の原因になります。
- トナーを補給するときは電源を切らないでください。トナーを補給するときに電源を切ると、設定した内容が取り消され、印刷を再開できません。
- トナーは、高温多湿、および直射日光をさけて 35℃以下の環境を目安に保管してください。
- トナーは、水平にして保管してください。
- トナーカートリッジを取り外したあと、トナーカートリッジの口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。
- トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れることがあります。

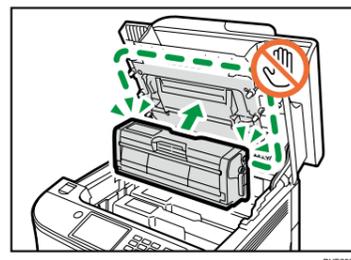
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、ご使用の条件によっては、寿命が半分以下になることがあります。
- 商品本来の性能を発揮させるために、純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外のご使用は、印字品質の低下やプリンター本体の故障など、製品に悪影響を及ぼすことがあります。消耗品原因の故障において、純正品以外のご使用のときは、保証期間内や保守契約時でも有償修理となりますのでご注意ください。
- 機械の中にクリップ、ステープラーの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。
- カバーが外れた状態で、長時間トナーカートリッジを直射日光の当たる場所に置かないでください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触れないでください。



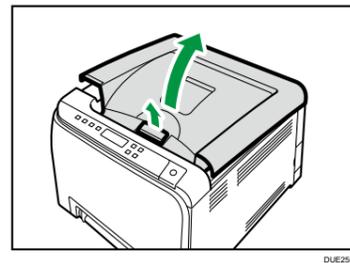
- トナーカートリッジの側面にある ID チップには触れないでください。



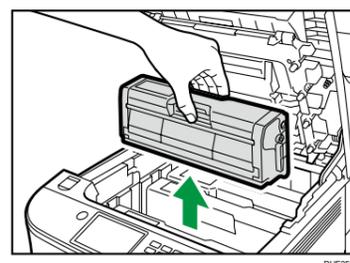
- トナーカートリッジを取り出すときは、上カバーの下側にあるレーザースキャナーユニットに触れないよう注意してください。



1. 上カバーの開閉レバーを引いて、カバーをゆっくりと開けます。

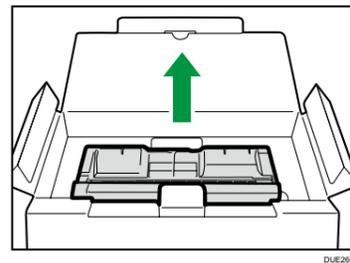


2. トナーカートリッジを、中央の持ち手部分を持って、ゆっくりと垂直に引き上げます。奥から、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) の順にトナーカートリッジがセットされています。

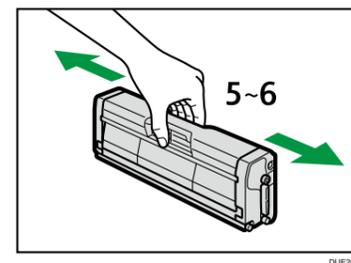


取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散ることがあります。床などを汚さないよう、取り出したトナーカートリッジは紙の上などに置いてください。

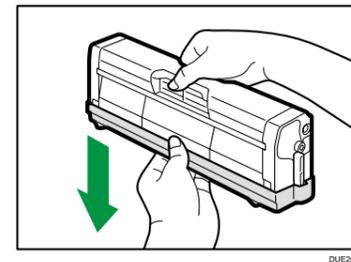
3. 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、袋から取り出します。
4. 付属されている乾燥剤を取り外します。



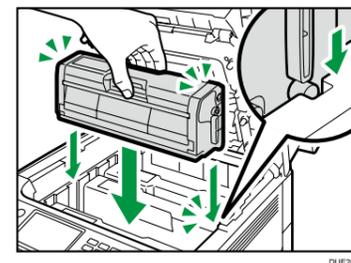
5. トナーカートリッジの取っ手を持ち、左右に 5～6 回振ります。振ることでカートリッジ内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。



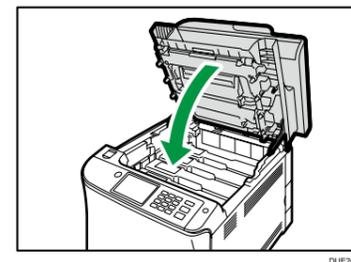
6. トナーカートリッジから保護カバーを取り外します。



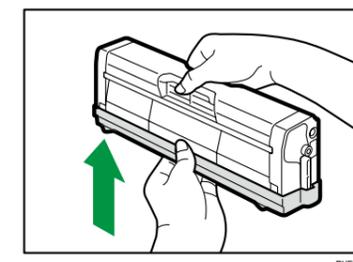
7. トナーの色と差し込む場所を確認し、トナーカートリッジをまっすぐゆっくりと差し込みます。



8. 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。



9. 古いトナーカートリッジに手順 6 で取り外した保護カバーを取り付けます。保護カバーは必ず取り付けてください。その後、トナーカートリッジを袋に入れ、箱に戻します。



補足

- 「Repl Tnr soon : 」が操作部に表示されると、もうすぐトナーがなくなります。交換用のトナーを用意してください。
- リサイクルならびに環境保全のため、使用済みトナーカートリッジには必ず保護シートを付けるようにしてください。
- 使用済みカートリッジの回収を行なっていますので、回収にご協力ください。詳しくは販売店にお問い合わせください。

## トナーカートリッジを購入する

## ★重要

- 商品本来の性能を発揮させるために、純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となる場合があります。

## トナーカートリッジ (SDTC A410 シリーズ)

商品名	印刷可能ページ数
Toner Cartridge SDTC A410K-22 ※ブラック	約 2,200 ページ
Toner Cartridge SDTC A410C-22 ※シアン	約 2,200 ページ
Toner Cartridge SDTC A410M-22 ※マゼンタ	約 2,200 ページ
Toner Cartridge SDTC A410Y-22 ※イエロー	約 2,200 ページ

## ↓補足

- 「印刷可能ページ数」は、ISO/IEC 24712 に準拠したチャートを用い、A4 用紙で連続印刷をした時の目安です。

## 廃トナーボトルを交換する

## ⚠警告

- 搬送ユニットの取り外しは、電源プラグを抜いて 30 分以上たってから、行ってください。

## ⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

## ⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

## ⚠警告

- こぼれたトナー（使用済みトナーを含む）を掃除機で吸引しないでください。吸引されたトナーが掃除機内部の電気接点の火花などにより発火や爆発の原因になります。ただし、トナー対応の業務用掃除機は使用可能です。トナーをこぼしたときは、トナーを飛散させないように、水で湿らせた布などで拭きとってください。

## ⚠警告

- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

## ⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

## ⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

## ⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーを吸入しないようにしてください。トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

## ⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

## ⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

## ⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

## ⚠注意

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

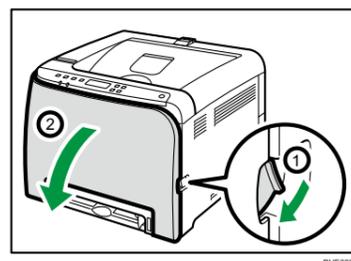
## ⚠注意

- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

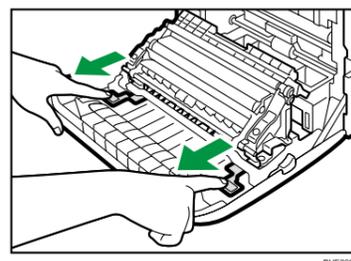
★重要

- 廃トナーの再利用はできません。
- 廃トナーボトルを取り出すときは、トナー粉が飛び散らないよう注意してください。
- 廃トナーボトルを取り出すときは、水平に保ったまま取り出してください。
- 廃トナーボトル交換後、電源を入れる前に、搬送ユニットがセットされているか確認してください。セットされていないときは、電源を入れる前に必ずセットしてください。
- 取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように、紙等を敷いて作業してください。

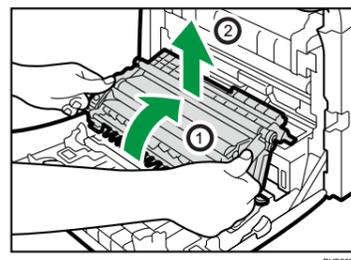
1. 前カバー開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。



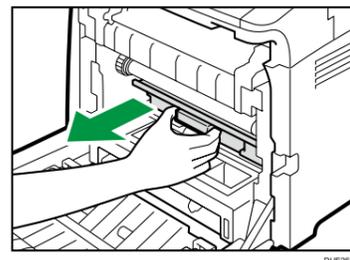
2. 前カバーの両側にあるレバーを手前にずらします。



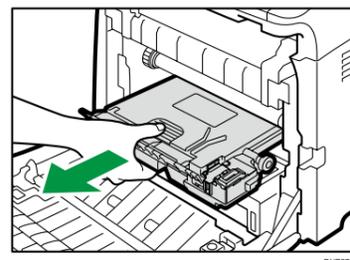
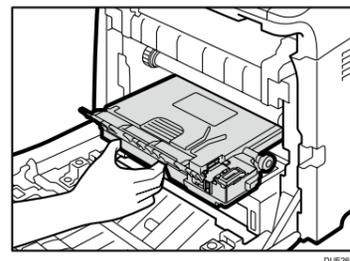
3. 搬送ユニットの両側にあるつまみをつかみ、持ち上げます。



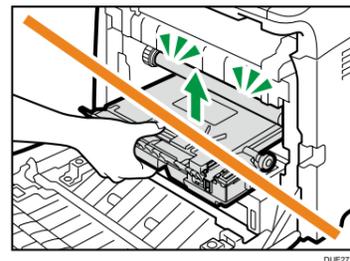
4. 廃トナーボトル中央の取っ手を持ち、傾けないように注意して、ゆっくりと少し引き出します。



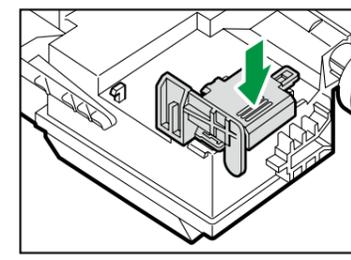
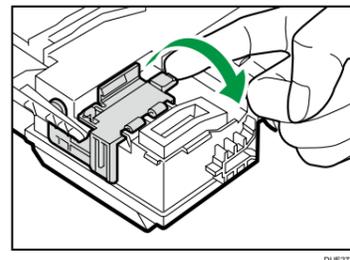
5. 廃トナーボトルを半分ほど引き出し、ボトルをしっかりつかんでまっすぐに引き抜きます。



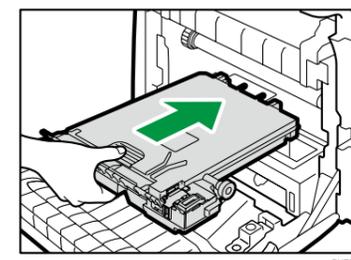
廃トナーボトルを引き抜くときは持ち上げないようにしてください。ボトルが中間転写ユニットに当たると印刷品質低下の原因になることがあります。



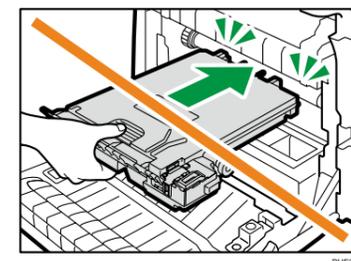
6. ボトルキャップを閉めます。



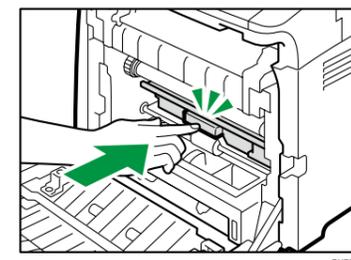
7. 新しい廃トナーボトルの中央を持って、本機に半分までゆっくりと差し込みます。ボトルキャップは開けたままにしておきます。



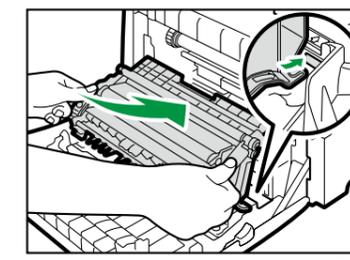
廃トナーボトルを差し込むときは持ち上げないようにしてください。ボトルが中間転写ユニットに当たると印刷品質低下の原因になることがあります。



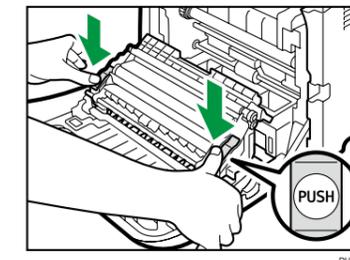
8. 廃トナーボトルを押して、カチッと音がするまでゆっくりと最後まで押し込みます。中央の部分を押して、最後まで押し込みます。



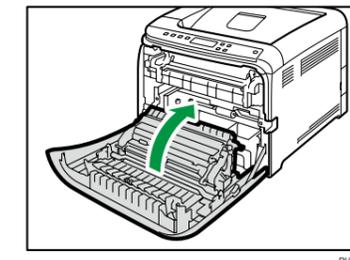
9. 搬送ユニットを前カバーの上に置き、レールに沿って本体内部へずらします。



10. 搬送ユニットが動かなくなったら、「PUSH」マークをカチッと音がするまで押します。



11. 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。



前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。

↓ 補足

- 「Replace Waste Toner Bottle」が操作部に表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。
- 「Replace soon: Waste Tnr Bottle」が操作部に表示されたときは、交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。
- 使用済みの廃トナーボトルは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管した廃トナーボトルは、販売店へご連絡いただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、個人のお客様がご自身で処理されるときは、一般の廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。
- 廃トナーボトルは消耗品です。常に予備のボトルを用意しておくことをお勧めします。

## 廃トナーボトルを購入する

### ★重要

- 商品本来の性能を発揮させるために、純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となる場合があります。(純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。)

商品名	印刷可能ページ数
Waste Toner Bottle SDP A410	約 25,000 ページ

### ↓補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4 5% チャート連続印刷をしたときの目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。消耗品は使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になることがあります。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
 Android および Google Play は、Google Inc. の登録商標または商標です。  
 OS X は、Apple Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
 App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。  
 Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。  
 その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。